

ひなたぼっ通信

2014年
12月号

ケアハウスで避難訓練実施：火災を想定

11月20日に入居者様も参加しての、初めての避難訓練を行いました。当日は職員も安全の確認を繰り返し行い、皆さんがサイレンにびっくりしないように事前にご説明するなど、朝から何となくそわそわした雰囲気。「何時からやるの?」「どこに行けばいいの?」と聞きに来る方もいらつしやいます。館内放送で「午後1時半から避難訓練を行います」とお知らせが流れると、始まったのかとお部屋から出て見える方も。昼食後は早々と身支度が始まり、帽子やジャンパー、手袋をして準備OK。ですが、この日は風も冷たくとても寒かったので、もう1枚着こんで頂いて、廊下やフロアで待機して下さる方も大勢いらつしやいました。いよいよサイレンが鳴り、皆さん落ち着いてそれぞれの指定された避難場所へ移動され、中には車椅子や足元が不自由な方に手を貸して下さる方もいて、スタッフも大助かりでした。



ベランダに避難完了

着いてそれぞれの指定された避難場所へ移動され、中には車椅子や足元が不自由な方に手を貸して下さる方もいて、スタッフも大助かりでした。

りでした。全員の点呼を取って、無事終了。3時のお茶の時間には、感想や災害時のことを話している方も見受けられました。

当施設では火は使用せず電化設備ですが、「災害は忘れた頃にやってくる」と言われるように、いつ、なん時、どんな形で発生するかわかりません。職員一同、万々に備え今回の課題を参考に、入居者様の安全第一を日頃から心掛けようと再確認致しました。

(ケアハウス 2F K)

せつせと『干し柿』作り

今年のは柿のなり年で、見事なまでにたわわに実を付けた木があちこちで見られました。

さつそく恒例の干し柿作りに精出しておられるひなたぼっこの皆さんです。



今年も早、残り1ヶ月余りとなり、朝夕の冷え込みも厳しくなってきました。

ケアハウスでは、柿をたくさん頂き、皆さんで干し柿作りをしました。刃物の用意がないので職員がピーラーを持ち寄り、包丁をお借りしたりして皮むきをし、次にむいた柿に割り箸を通してスズランテープで吊るしました。皆さん手をベタベタにされながらも、笑顔で楽しそうに作業されています。

「昔を思い出すよ。よくやったからね」
美味しい干し柿が出来上がるといいですね。

またレクリエーションの時間には、クリスマスに向けて少しずつ飾り作りを始めました。ツリーを用意したり、星型に色を塗って切り抜き、壁に吊るしたりと細かい作業に、皆さん目を細めつつ頑張つて下さっています。お陰さまでケアハウスも少しずつクリスマスらしい雰囲気になってきました。これからは少し慌ただしいですが、クリスマスのはお正月。それに向けての飾りつけも皆さんと楽しく作っていききたいと思っています。

(ケアハウス 1F S)

宅幼老所でも・

11月に入り、めっきり寒くなりました。宅幼老所では、K様より沢山の柿を頂き、吊るし柿の準備を始めました。「自分の食べる分くらいはやらなきやね」と利用者様もお手伝いをして下さいました。皆さん、せつせと皮をむかれてあつと言う間に御覧の通り。

それから、外に吊るしてある柿を見て、「おいしそうだね。まだ食べられない?」と毎日楽しみに話しています。食べ頃まであと3週間・んーもうちよつとの辛抱ですね。



秋の味覚その2 ひなたぼっこ版五平餅

今年はクルミが沢山取れたので、どうやって頂こうかのご利用者様にご意見を伺ったところ、「五平餅はどうかしら？」ということので、お昼に五平餅を作る事になりました。

クルミを割ってローストし、すり鉢ですってクルミ味噌を作ります。炊いた新米を荒くつぶして丸め、焼き目を付けた上にクルミ味噌を乗せて出来上がりです。

94歳のH様は「生まれて初めて食べた、とてもおいしいです」と話されていました。

これからも、おいしいクルミ料理を楽しみにしていきましょう。(宅幼老所)



クルミの五平餅の完成です



くるみには、オメガ3脂肪酸の他、タンパク質やビタミンB1、食物繊維、マグネシウムといった栄養素がギュッと詰まっているそうです。大いに頂きましょう。問題は手間がかかることですよね・・・



生活展に出品

グループホームでは、今年も富士見町の生活展に出品することにし、利用者さんと職員と一緒に作品作りをしました。たまごの顔のパーツをそうとくつつけていきます。出来上がった作品はニワトリと烏骨鶏です。御覧のとおり、出来栄えはとも見事なものでしたよ!



ひなたぼっこランチのご案内

毎月第4日曜日は『ランチの日』です
簡単な小物作りなども行っています

12月28日(日) 10:00~13:00

昼食代400円 送り迎えも致します

お申込みは宅幼老所 山下までどうぞ

冬野菜の収穫に (グループホーム)

冬野菜の定番、白菜・長ネギ・チンゲン菜・春菊を採りに畑に出掛けました。職員の家の畑で、いろいろな種類の野菜が育っています。利用者さん達に収穫を楽しんで頂くという企画で、長年、畑仕事に精を出されてきた方もいて、やはり何事にも慣れた手つきで、気がつくと、あつと言う間に左手には春菊の束が握られていました。

すぐに、用意した袋に山のような野菜が詰め込まれました。作業を終え、庭の甘柿もいでひと休み。「持って帰りますか?」「お願いします。畑を見まわして、「次は野菜漬だね」と元気に話されています。次は野菜漬を作りますよね。どんな味になるか楽しみです。



ひなたぼっこ祭りでの入居者様の展示作品です

発行 社会福祉法人ひなたぼっこ

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336